

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年10月9日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	取水口除塵装置洗浄ポンプ(C)の点検時、主軸の保護ライニングに剥離を確認した。当該ライニングを修理。	
2	3号機	3・4号工具センター貸出し用のプラスチックハンマー1本が紛失していることを確認した。当該工具を捜索。	
3	5号機	待機中の換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)油タンク温度が低いことを示す警報が発生し、油タンクヒータが設定値より低い温度で動作および停止することを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	5号機	取水口除塵装置洗浄ポンプ(B)ストレーナ逆止弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
5	6号機	残留熱除去系熱交換器(C)の原子炉補機冷却水系入口冷却水流量計において、通常閉の計器ドレン弁が開いていることを確認した。当該弁を全閉済み。当該事象の原因を調査。	
6	6号機	原子炉建屋とタービン建屋の間での壁面の穴あけ作業時、埋設配管を破損させたことを確認した。破損部を閉止済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
7	7号機	常用換気空調系盤の点検時、中央制御室のディスプレイ装置による選択操作ができないこと、および一部の温度調節計の設定値指示が下限逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
8	その他	固体廃棄物貯蔵庫において、放射性雑固体廃棄物ドラム缶移動管理用ハンディターミナルに通信不良を確認した。当該ハンディターミナルを点検・修理。	